

# オンライン研修及び研修ガイドブックに関するアンケート結果について

(静岡県総合教育センター)

## 1 概要

オンライン研修及び研修ガイドブックに関するアンケートを実施し、結果をとりまとめたのでお知らせいたします。

皆様の御意見を踏まえまして、今後のセンターの研修事業の改善につなげてまいります。御協力ありがとうございました。

## 2 アンケートの内容

- (1) 対象  
県内の教職員
- (2) 方法  
インターネット調査 (Google フォーム)、選択方式 (一部記述)、全 14 問
- (3) 実施期間  
令和4年2月7日～令和4年3月14日
- (4) アンケート結果の概要 (詳細は別紙)

質問項目	回答結果
オンライン研修の参加経験	「リアルタイム型、オンデマンド型のいずれも参加したことがある」の回答が最も多く 52.9%に達し、「リアルタイム型のみ」、「オンデマンド型のみ」を合わせると、全体の約9割に達した。
オンライン研修への参加希望	「参加してみたい」の回答が最も多く 43.0%に達した一方、「参加したくない」の回答が最も少なく 0.6%だった。なお、研修の「内容による」の回答が 33.7%だったため、どのような研修形態であれば良いか、より詳細な分析が必要である。
オンライン研修についての認識	オンライン研修でも研修効果が高いのは、「情報伝達が主たる研修」とする回答が最も多く 76.2%に達した。 集合研修とオンライン研修のベストミックスと考えるものについては、「演習が中心の研修は集合研修で、伝達が中心の研修はオンライン研修」の回答が最も多く 76.2%に達した。 オンライン研修についての自由記述は、働き方改革のためにオンライン研修を増やすべき、集合かオンラインか選択制にしてほしいなどの意見が寄せられた。
研修ガイドブックの利用状況	紙媒体は、「たまに利用する」の回答が最も多く 45.3%に達したが、「めったに利用しない」の回答が次いで 33.7%に達した。 電子媒体は、「たまに利用する」の回答が最も多く 45.9%に達したが、「めったに利用しない」の回答が次いで 31.4%に達した。
研修ガイドブックの紙媒体での刊行について	「電子媒体のみで良い」の回答が最も多く 55.8%に達し、次いで「電子媒体及び紙媒体いずれも必要」が 20.9%、「どちらでも良い」が 17.4%だった。